

令和4年度

太宰府市子ども・学生未来会議

会議録



開催日時：令和4年12月17日(土)10時00分～

場 所：日本経済大学 大講義室

主 催：太宰府市教育委員会 社会教育課 国際・交流課

令和4年度 太宰府市子ども・学生未来会議参加者数

参加者		計
参加児童生徒学生	小学生	8
	中学生	12
	ウクライナ学生	8
	芸能披露	9
保護者		43
学校関係		11
報道関係		3
大学		3
太宰府市※事務局 14名含む		22
芸能指導者	琴	3
	日本舞踊	1
ダンス披露		4
合計		127



【交流①】



【交流②】



【交流③】



市長全体講評



「太宰府市子ども・学生未来会議」アンケート結果集約

「子ども・学生未来会議」に参加して思ったこと、感じたこと

～ 子どもたちのアンケート自由記述より ～

<小学校>

- ウクライナの人と国についてだけでなく、自分の好きなものや趣味などを話し合えたから楽しかった。
- ウクライナの人と会えることが貴重だった。
- ウクライナの人との話で、ウクライナの文化やクリスマスが1月7日と12月25日の2回あるとか料理を教えてもらえた。また、日本の楽しさを教えてもらって楽しかったし、学ぶこともできた。
- ウクライナの方々との交流や他の学校の人と一緒にダンスをしたり、ウクライナの文化について知れたりなど、未来会議でしかできないことがあった。
- このような経験はあまりないと思うし、外国の人と深く話し合ったりもしないと思うのですごくよかった。
- ウクライナの留学生のみなさんと交流ができて、貴重な体験ができた。
- この会議にでなければ、ウクライナの人とのお話ができていなかった。
- 外国の方と交流する機会は、なかなかないので、あったとしても大人同士が多いけれど、今回子ども学生・未来会議で子どもが交流し合うという貴重な経験ができ、「楽しかったな、またやりたいな」と思った。
- いざ話すとなると緊張したけれど、中学生の方が場を和ませてくれたので、少し緊張もほぐれて楽しめた。
- 話し合いをするために、友達と一緒に考えたりするのが楽しかった。
- 次に、またこのようなことがあるなら、ぜひ出てみたいと思います。
- 中学校のプレゼンでは中学校のことについて初めて知ることがあり、太宰府の歴史についても改めて知ることができた。
- 今回参加させていただいた未来会議では、色々なことからたくさんの刺激をいただきました。今回のことを学習でいかせるといいなと思います。
- 国の違いでこんなに文化や生活が違うんだなと思いました。
- 自分でも驚くぐらいに英語が聞き取れた。小学校は3校のみだったので、もっと多くの小学校の人にも交流してほしかった。

<中学校>

- 普段、あまりかかわったことのないウクライナの人たちの話を聞くことができた。
- 外国の方との交流することがとても楽しかったです。ウクライナ語でのあいさつが相手にわかってもらえたのが一番うれしくて、やってよかったと思った。
- ウクライナの人と質問をしていくなかで、お互いに心を開くことができたと思う。
- 英語で会話するのは難しかったけれど、関わることができて楽しかった。
- 貴重な体験となったし、思い出として残った。

- あまり普段関わることのない外国の方と接し、自分の知らなかったことを知れて、今後の生活や平和、考え方について考え直すきっかけになった。
- 多くの人の前ではっきり話す力がついた。
- ウクライナの方と日本の方の考え方の違いや好きなもの文化、伝統を学ぶことができたのでとてもよかった。
- ウクライナの方だけではなく、他校の生徒や学生たちと仲良くなれたのでよかった。
- 各学校の紹介をするときにとても緊張した。しかし、発表をしているときに留学生の方々が反応をよくしてくださったので、もっとやる気がでた。
- 留学生の方が日本語をしゃべりながらウクライナについて発表してくださったとき、「ウクライナをもっと知ってほしい」「こんなよいところがあるんだよ」という熱意がとても伝わったから、とても嬉しい気持ちになった。
- ウクライナの食文化やどのような街かは、そこに住んでいてその地域になじんでいる人から聞けることなので、とても貴重な体験になった。
- 何人かでしっかり打合せや練習をして、学校の外に出てスピーチをする機会ということが今までなかったので、話し方や伝え方の工夫を予め考えておくというような準備がすごく大切だということを感じました。
- ウクライナの方にどう伝えたら理解してくれるのかとか、自分たちの伝えたいことをすべて伝えることができるのかという悩みや不安をかかえて本番に臨みましたが、努力してよかったと思えることが多かった。
- 今回の交流でウクライナについて知るだけではなく、人と人の交流の大切さがとても大事であると改めて感じました。
- まだ日本語があまりわからないのに、伝えようとジェスチャーをし、分かる日本語をたくさん話してくださって、私ももう少し伝えようと頑張ればよかったと思いました。
- 打合せでは自分たちの中学校のよいところや取り組みについて、もう一度見直す機会になってよかった。
- とても緊張したけど、最後は「もっと話したい」という思いが込み上げてきた。本当に参加できてよかった。
- 自分の学校の取り組みや太宰府市のおすすめスポットについて写真付きのノートで説明したときに、ウクライナの方がとても興味をもっていたのが嬉しかったです。

